

ばわわ 17号

ばわわとは？

ばわ 天白を元気にする力(パワー)
わ 地域をつなげる輪(わ)と和める(わ)たまり場づくり

そんな思いがひとつになって
ばわわと名づけました!

発行 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会
 情報紙「ばわわ」プロジェクト
 〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301
 原ターミナルビル3階
 TEL:052-809-5550 FAX:052-809-5551
 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp
 http://www.tenpaku-shakyo.com

編集 株式会社 リベルタ
 〒468-0011 名古屋市天白区平針2-1111 A2ビル207号
 TEL:052-808-0429 FAX:052-808-0421
 E-mail:libertad@mbp.nifty.com

情報紙「ばわわ」へのご意見、ご感想も
 はがき・FAX・メールにて受け付けています。

視覚障がいその他の理由で活字のまま読むことの困難な人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。



梅雨の季節になりましたね。
 今回は、天白の元気な子どもたちと
 地域の人たちとのふれあいをご紹介します。



地域に支えられる“高坂っ子” 「高坂小学校ふれあい遊び」



高坂小学校
 こくほ
 小久保校長



地域と協働して、子どもを育成している高坂小学校。
 その取り組みの一つである「ふれあい遊び」をご紹介します。

高坂小学校では月に2回、朝の30分間で、グラウンドゴルフ、将棋、囲碁、リサイクル工作、紙芝居などを通して、子どもたちが地域の大人とふれあっています。子どもたちと遊ぶ「ふれあい会員」は現在36名で、高齢者が主体。核家族化が進む中で、高齢者と日常的に接する機会のない子どもも多くいますが、遊びの中で自然と高齢者に手助けすることを学んでいくそうです。また、高齢者にとっては子どもたちの笑顔に癒される機会となっています。「学校に通う子どもが隣に住んでいるので、ふれあい会員になりました」という男性は、将棋や囲碁を教えています。子どもたちがアドバイスを求めるその様子は、信頼関係に結ばれたとても自然なものです。

「子どもは地域の宝」

地域全体で子どもを育てようと、高坂学区では

20年程前から学校と地域の交流が始まりました。こうした交流により、学校の外でも顔を見れば挨拶が交わされるまでになりました。「見知らぬ大人に突然声をかけられても戸惑いますが、地域の顔見知りであれば、たとえ注意を受けたとしても素直に聞くことができます」と、小久保校長はその成果を実感しています。保護者にとっても、地域全体で子どもを見守り育てているという安心感があるようです。

コミュニケーション能力を高めるために

「ふれあい遊び」の他に、地域と学校がふれあう機会として、地域の人をゲストティーチャーに招いてのお米づくりや花壇の整備、秋の「高坂っ子まつり」、高齢者との会食会や年賀状のやりとりなどがあります。また、校内でも日頃から学年の違う子ども同士が接する機会を設けています。こうした中で子どもたちは、年下から年上までのあらゆる年代の人と、思いやりをもって関わり合っていく力を育てています。

.....お知らせ.....

高坂小学校では、子どもたちに遊びを教えたり、一緒に遊ぶ「ふれあい会員」を募集しています。
 日時:第2・4金曜日 午前8時30分～9時
 内容:将棋、囲碁、オセロ、伝承遊び、グラウンドゴルフ、卓球、本の読み聞かせ、リサイクル工作など。
 問合せ先:高坂小学校 増田教頭 TEL:801-6188



これはなに？

これは相生山にある建物です。何をするためのものでしょうか。答えはP.3です。



天白川に描く 花文字「FRIEND」 【名古屋市立南天白中学校】



川の水をポンプでくみ上げます

普段からこの河川敷は、学校のランニングコースとしてだけではなく、地域の人たちの散歩コースとしても親しまれています。生徒たちが作業をしていると、「ご苦労様」「きれいに咲いたね」と声をかけていく人もいます。生徒たちの励みになっています。「コスモス集会」後には地域の幼稚園児や小学生、老人会に散策へ来てもらい、花を摘んでもらいますが、「咲いている方がきれいだよ」と摘むことを遠慮する人もいます。写真を撮りに来る人もいます。このコスモス畑は秋の楽しみとして地域の中で定着しつつあるようです。「天白川を地域の憩いの場に!」との生徒の願いが花開く、コスモス畑。今年も地域の人々の目を楽しませてくれることでしょう。



生徒の努力を讃える「コスモス集会」は毎年10月に開催されます

天白川沿いにある南天白中学校では、平成11年度から環境学習として、天白川河川敷と堤防道路付近の清掃や川の水質調査、稚魚の放流を行ってきました。ここ数年は社団法人「小さな親切」運動からコスモスの種を譲り受け、河川敷に花文字を作っています。雑草を取り、天白土木事務所の職員とともに土を耕すところから始め、生徒会で決めた「FRIEND」(数年前は「GREEN」)という文字に花が咲くように種まきをします。水やりは生徒会や美化委員会、

部活動単位で週に数回行います。夏休みでも分担して行い、欠かすことはありません。250名の全校生徒が団結することで、「友情の花」が咲くのです。丹精込めて世話をしたコスモスは7月下旬から咲き始め、8月下旬から秋にかけて見頃となりますが、その間も花殻摘みや雑草取りなどの手入れを続けます。10月に開く「コスモス集会」では、栽培に熱心だった学級や部活動を讃えます。一昨年には活動が認められ、名古屋市教育委員会「夢・チャレンジ事業」の指定を受けて、耕運機と水まき用ポンプを購入。さらにコスモス畑を生徒全員で囲んだ航空写真を撮影することができました。

「コスモス集会」には保護者や地域の人にも参加してもらい、地域に支えられた学校であることを生徒たちに実感してもらおう機会となっています。人にも自然にも恵まれた環境の中で、「植物を育てることを通して、命を育む大変さ・大切さを学んでほしい」と先生たちは期待しています。



「FRIEND」という文字に咲いたコスモスを全校生徒で囲んで



「やすらぎの里」
(高坂学区地域福祉推進協議会)

趣味の手芸で温かいひととき

高齢者の居場所づくりにと、はじめられたサロン「やすらぎの里」。月に2回、端切れなどを持ち寄りて手芸を楽しんでいます。12名のメンバーはほとんどが女性で、それぞれが情報を持ち寄りながら、新しい作品にチャレンジしています。着物の帯をベストに仕立て直したり、使わなくなった木箱を材料にするなど、身近なものを活用しています。出来栄が美しいだけでなく、丁寧で心のこもったものです。昨年には地下鉄原駅のギャラリーで展示会も行いました。

今年の4月からは特別養護老人



楽しいおしゃべりにあつという間に時間は過ぎていきます

ホーム高坂苑の協力のもと、苑内でサロンを開いています。そうすることで、高坂苑の入居者や、デイケアに通所している人とも交流することができます。また、メンバーも施設の運動器具やお風呂を使えるという利点もあります。明るい笑い声が響くサロンに、自然と人が集まってきます。サロン発起人の一人である大口さん(男性)は30年以上、地域の民生委員児童委員として活動してきました。その経験と人脈を活かして、高齢者が明るく過ごせる機会を作り出しています。

開催日時: 第1・3木曜日、午後1時~4時
開催場所: 特別養護老人ホーム高坂苑
または高坂集会所
会費: 各回100円
TEL・FAX: 801-8497 (名倉静子)



稀少な生物が生息する緑の園
島田湿地
(島田緑地内島田緑地自然生態園)

天白区南部にある島田湿地では、世界最小(体長2cm)のハッチョウトンボや東海地方の湿地だけに生息するシラタマホシクサなどの貴重な生物をみることができます。「湿地を守る会」が月に一回、除草や外来生物の除去などを行い、湿地の生態系を守っています。見どころは、4月のショウジョウバカマ、6月~8月のトンボ、8月のサギソウ、9月~10月のシラタマホシクサなどの湿地植物の花が見られます。名古屋にいることを忘れてしまう静かな自然の中で、健気に命をつなぐ小さな生物を見つけに行きませんか?

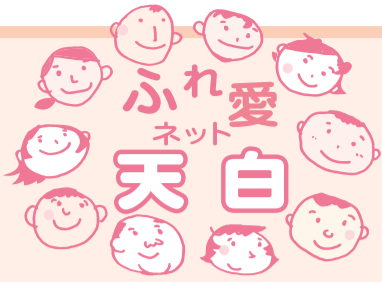


モウセンゴケやタヌキモなどの食虫植物も多く見られます

公開日時: 4月~10月の土・日・祝日、午前9時~午後4時30分
住所: 天白区高島2丁目(バス停「島田黒石」から徒歩約10分)
TEL: 803-6644 (天白土木事務所)
※7月・9月に自然観察会を開催します。詳細については、広報なごや6月号・8月号に掲載しますので、ご確認ください。



サロンの発起人の一人、名倉さんの温かみのある作品。高坂苑地下の喫茶店横で販売しています



**あなたの力を
ぜひお貸しください**
ネットワークの広がり求めて
会員募集中!

“誰もが安心して暮らせるまちづくり”を合い言葉に、ふれ愛ネット天白は今年も各部会に分かれて活動を進めています。

●ふれ愛PR部会

天白区社協情報紙「ばわわ」の編集に携わりながら、ふれ愛ネット天白の活動に関心を持ってもらえるよう紙面を工夫したり、各部会の活動内容をお知らせしたりして、ふれ愛ネット天白のPRに努めています。

●ふれあい部会

会員間のつながりをより深めるため、交流企画を通して顔見知りになり、一緒に活動することの楽しさを地域の皆さんにも広げ、ともに地域の福祉力を高めていきます。



●福祉区民のつどい実行委員会

今年の「つどい」は、10月26日に開催します。ふれ愛ネット天白の会員以外の団体や個人とも協力して楽しい“お祭り”にしていきたいです。

●災害弱者のためのネットワーク作り部会

天白区内の団体・施設・個人が、「防災」をキーワードに分野を超えてゆるやかに連携することができるようなきっかけ作りを模索していきます。



答え

【徳林寺の葉書塔】

これはなに?

答えは徳林寺にある葉書塔です。昭和2年に建てられました。思い出があり処分できないハガキを永年保存してくれます。祈りや感謝、悩みなどを書いて投函することもできます。また、不幸のハガキ撲滅のために、それらの祈禱・焚き上げをしています。



ふれ愛ネット天白に興味のある方は、個人でも団体でも老若男女を問わず、いつでも参加できます。入会すると年会費1,000円が必要ですが、たくさんの特典が付いています。ぜひ一度事務局までお越しください。ご説明させていただきます。

- 特典1** 区内の福祉団体や障がい者支援団体、ボランティア団体の人たちとお友だちになれ、知識が広がります。
- 特典2** 心身にハンディを持った人たちともふれあう機会が増え、人生観が変わります。
- 特典3** いつの間にかボランティアをしている自分に気付きます。
- 特典4** 仲間がたくさんでき、日々の生活が楽しくなります。
- 特典5** 天白区社会福祉協議会の職員さんとの楽しい出会いが待っています。

問合せ先

「ふれ愛ネット天白」事務局
(天白区社会福祉協議会内)
TEL:809-5550

この指とまれ!
ボランティア・イベント情報

ボ ボランティア イベント

ボ「てんぱく福祉交流見学会」開催

天白区内にある福祉施設・団体の活動を見学し、ボランティア体験をすることができる「てんぱく福祉交流見学会」を開催します。今年度は年間通して開催!この機会に是非ご参加ください。これからボランティア活動を始めてみたい方や福祉施設のことを知りたい方など、どなたでも参加可能です。



- 参加施設・団体:** 天白区内で活動している社会福祉施設(高齢者・障がい者・児童福祉施設等)やボランティア団体 ※具体的な参加施設・団体名につきましては、お問合せください。
- 開催期間:** 施設・団体によって日程が変わりますので、詳しくはお問合せいただくか、チラシ(区役所、図書館、コミュニティセンターなど各所へ配置)またはホームページ(<http://www.tenpaku-shakyo.com>)にてご確認ください。
- 参加費:** 無料(ただし、交通費や昼食代、ボランティア保険料等は参加者負担)
- 申込方法:** 天白区社会福祉協議会あて、電話もしくはファックスにてお申込みください。ファックスの場合は、参加希望施設名(団体名)と希望日時・氏名・住所・電話番号を明記ください。
- 主催・問合せ先:** 天白区社会福祉協議会 担当/名畑(なばた) TEL:809-5550 FAX:809-5551

**ボ「友だちのいる地元の学校に行かせてあげたい・・・」
自閉症児童の付き添いボランティア募集**

小学校2年生(男児・重度の自閉症)の学校内での見守り及び身辺をお手伝いして下さるボランティアを募集します。昨

- 年4月入学時より複数のボランティアさんで支えています。
- 日 時:** 月2回程度(月曜・火曜・金曜)、午前8時30分～午後2時30分(時間応相談) ※9月から開始
- 募集対象:** 年齢性別不問
- 活動先:** 天白小学校(特別支援学級) 天白区池場2-1109 ※交通費実費支給
- 申し込み先:** 天白区社会福祉協議会 担当/濱田(はまだ) TEL:809-5550 FAX:809-5551

**イ 天白文化小劇場芸術公演
心をつなぐファミリー梅雨時コンサート開催**

- 音楽や語りを通して、小さな里山・でこぼこ山の四季を表現し、自然の大切さ、遊ぶ楽しさを伝えます。
- 日 時:** 6月21日(土)午後1時開場、2時開演
 - 場 所:** 名古屋市天白文化小劇場 天白区原1-301 原ターミナルビル4階
 - 内 容:** 第1部 名曲コンサート ショパン「子犬のワルツ」、サンサーンス「白鳥」等 第2部 音楽・映像付き物語り 「でこぼこ山の四季」、みんなで歌おう「でこぼこ山の歌」
 - 出 演:** 演奏/浅井崇子(クラリネット)、深谷展晃(チェロ)、倉家真理(ピアノ)、鬼頭久美子(ピアノ) 朗読/平針南おもしろ文庫
 - 入 場 料:** 一般・大学生500円(高校生以下は無料・要整理券)
 - 問合せ先:** 浅井崇子 TEL:080-1622-7370

イ 「天白おやこ子育て広場in Summer 2008」開催

- みんなで楽しむプログラム、体を動かして楽しむ企画、赤ちゃんコーナー、おもちゃ修理の「おもちゃ病院」、区内で活動のサークル紹介、子育てに関する行政サービス紹介、幼児教室紹介コーナーなど、内容盛りだくさん!是非遊びに来てください!
- 日 時:** 7月29日(火)午前10時～午後1時

- 場 所:** 天白スポーツセンター 第1・2競技場
- 対 象:** 未就学児の親子
- 費 用:** 1組100円(保険料含)
- 受 付:** 午前9時45分から先着順に受付 ※事前申込不要、車でのご来場はお控えください。
- 持 ち 物:** 靴袋、運動できる服装 ※ベルマーク、使用済み切手、不要になったメガネ集めます! ※おもちゃの交換会を開催!使わなくなったおもちゃや絵本(壊れている物は不可)があればご持参ください。
- 主 催:** 天白区社会福祉協議会、天白スポーツセンター、天白子どもネットワーク
- 問合せ先:** 天白区社会福祉協議会 TEL:809-5550 FAX:809-5551

**ボ 「天白おやこ子育て広場in Summer 2008」ボランティア募集
【当日ボランティア】**

- 日 時:** 7月29日(火)午前9時～午後3時 ※イベント開催時間は午前10時～午後1時です。途中からや途中までの活動でも構いません。 ※お弁当をご用意します。
- 場 所:** 天白スポーツセンター(地下鉄鶴舞線「植田駅」下車徒歩3分)
- ボランティアの内容:**
 - 「抱っこ」隊として、子どもさんの抱っこ(来場されるお母さんのお手伝い)
 - 会場設営、場内の整理、撤収など
 - お母さんのお話し相手、お子さんの遊び相手など ※資格・経験の有無は問いません。子育て経験のある方、児童学科・保育学科などで子育ての勉強をしている方、ボランティアグループの方など、お申込みをお待ちしています。
- ボランティア事前説明会:**
 - 抱っこの仕方、イベント概要、当日の役割などを説明します。できる限りご参加ください。
 - 日時:7月22日(火)午前10時30分～正午
 - 場所:天白スポーツセンター 第3会議室

【前日準備ボランティア】

- 日 時:** 7月28日(月)午後5時30分～
- 場 所:** 天白スポーツセンター
- 内 容:** 資料の運搬、設置など
- 申込締切:** 7月11日(金)
- 申込・問合せ先:** 天白区社会福祉協議会 担当:兼松 TEL:809-5550 FAX:809-5551 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp



ばわわな 子育て 日記

No. 17 子どものいいところを見つけよう夏休み!

海へ山へとレジャーの季節ですが、お子さんを遊びに連れていっていますか? いつも遊んでばかりでちっとも勉強してくれない!とお嘆きのあなた。あなた自身がだらけていませんか? 親が変われば子ども変わります。ある母親はいつも寝そべっていたそうですが、テキパキと行動したしたら、子どもが突然やる気になり「塾へ行く!」と言い出したそうです。結果、「勉強してくれない」悩みは解決しましたが、「塾代が高くて困る」という新たな悩みが発生したと笑顔で答えてくれました。他人と比較して子どもを判断する

のでなく、子どもの良い面を見逃さないようにしましょう。例えば、我が娘は多少引っ込み思案です。決してリーダーシップをとるタイプではありません。周囲の様子をジーンと観察して、入り込めると判断した時に、「私は最初からここにいました」という顔で遊びまわります。これを弱くてダメな子ととらえるか、慎重な子ととらえるかで子どもの伸び方は変わってくると思います。良い点を発見して褒め伸ばすことができたなら、こんなにうれしいことはないですよ。(みとりん)



No. 9 理解することで不安を解消

ばわわな 介護 日記

グループホーム入居中のKさんが、真夜中に突然大声を上げて居室から出て来ました。「真っ暗で、私だけで…ここはどこですか?」とKさんはかなり動揺して呼吸も乱れています。スタッフは状況を理解してもらうために、質問の一つひとつ丁寧に答え、「大丈夫ですよ。私がそばにいますからね」と声をかけました。Kさんはほどなくして落ち着き、「ね〜んね〜ん、ころ〜り〜よ〜」と子守唄を歌いながら部屋に戻り、眠りにつきました。Kさんは自分で部屋の電気を消して寝たことを忘れていました。また、目覚めた時にここが

自分の部屋であることが分からず、怖くなったのです。これは認知症の症状で、(短期)記憶障害と見当識障害と呼ばれるものです。前者は新しい事柄の記憶が、後者は時間・場所など自分の置かれている状況の認識が困難な症状です。皆さんも旅行中に宿泊先で目覚めた時、そこがどこか分からずはっとしたことはありませんか? 誰もが患う可能性のある認知症を理解して、適切に対応することで、認知症の方の不安を解消することができます。(モカ)



ば・わ・わ・ひ・ろ・ば

天白の井戸端 今回のお題「初夏」

たくさんのご応募
ありがとうございました!

今回、その中から選りすぐりの7点を選ばせていただきました。

- 夏近し花粉黄砂になやませ (山本みよ子さん)
- 初夏にひ孫喜ぶ水遊び (森瀬貞子さん)
- 冷暖のいらぬ季節の心地よさ (宮田ゆり子さん)
- 風鈴の初夏を知らせる澄んだ音 (杉島茂子さん)
- 早起きもすんなりできて艶姿 (加藤すみさん)
- この季節腰も背中もよく伸びる (守之助さん)
- 喫茶店お茶より好きな長話 (井上まさん)

次回のお題「秋」
締切:8月1日(金)
皆さんからの投稿を
お待ちしております!

編集 後記

ばわわ16号を発行した日(3月14日)の朝、一本の電話が入りました。「この情報紙に掲載してある細口池公園ですが、まだ花が咲いてない状態ですよ。」とお教えいただきました。改めて文中を読んでも、既に花が咲いているように思える内容になっておりました。ちゃんと花の咲く時期をお伝えすべきだったと反省しつつ、発行日すぐに読んでいただいていることを嬉しく思いました。皆さまお気軽にご意見をお寄せ下さい。

問合せ先 社会福祉法人 名古屋市天白区社会福祉協議会 情報紙「ばわわ」担当
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301番地 原ターミナルビル3階
TEL:809-5550 FAX:809-5551 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp

しゃきようからのお知らせ

「住みつけたくなるまち天白」を一緒に作りませんか?

しゃきようサポーター(賛助会員) 募集!!

しゃきようサポーターとは、天白区社会福祉協議会が行う「福祉のまちづくり」の事業を支援する賛助会員のことで、個人・法人問わず、どなたでもサポーターになっていただけます。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。
※申込書はホームページよりダウンロードできます。

■個人 1口/1,000円(年額) ■法人・団体 1口/5,000円(年額)

申込み
問合せ先
社会福祉法人 名古屋市天白区社会福祉協議会
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301番地 原ターミナルビル3階
TEL:809-5550 FAX:809-5551
E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp
ホームページhttp://www.tenpaku-shakyo.com



次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。
(平成20年2月1日から4月30日受付分 受付順)
○ 第26回天白生涯学習センター文化祭実行委員会 様
○ 名古屋ヤクルト販売株式会社 様 ○ 匿名 4件

介護スタッフ(有資格者)募集 あなたらしさを応援

社協ホームヘルパー

「なごやかスタッフ」

になりませんか。

空いている曜日、時間に無理なく働けます。



社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

まずはお気軽にお電話下さい
在宅福祉部 ☎052-731-9758
天白区介護保険事業所 ☎052-800-2255